

徹底・挑戦・進化

城川中だより

令和5年12月25日（月）発行

笑顔の効用

校長 小川 英志

今年の世相を表す漢字に「税」が選ばれました。理由としては、生活に直結する増税、減税の動向に注目が集まった1年だったことや、インボイス制度やふるさと納税にまつわる話題が取りざたされたことが挙げられました。皆さんにとっての今年の漢字は何だったのでしょうか。ちなみに、私が考える城川中学校の今年の漢字は「笑」です。今年は、日々城川中の生徒や先生方の笑顔に触れ、たくさん元気もらった1年でした。

ところで、笑うことには様々な効用があると言われていますが、精神科医の和田秀樹先生によれば、次のような効用があるそうです。

- ・気持ちに余裕が生まれる。
- ・免疫力が高まる。
- ・生き生きとした印象を与える。
- ・相手に心を開いているサインになる。
- ・精神的に安定する。



暗い気持ちでいると、どうしてもネガティブな方向に考えが向いてしまいます。ネガティブな考え方をしている、何もいいことはありませんが、明るい気持ちで前を向いていれば、不思議と物事がいい方向に動き出します。そのためにも、日頃から「笑顔」を心掛けることが大切です。笑顔が無理ならば、軽く「微笑む」だけでもよいそうです。明るい笑顔になれば、人に与える印象も大きく変わります。ふだん難しそう顔をしている人が笑顔になると、周囲の人もホッとして、和やかな雰囲気が生まれます。

さて、あと一週間ほどで今年も終わります。思った以上の活躍や成長を遂げた人もいれば、なかなか思いどおりにいかなかった人、良いことがあまりなかったと感じている人もいることでしょう。そこで、年が変わることを契機に、新年を笑顔で迎え、来年を明るいものにしていきましょう。来年は辰年です。辰年は、春の暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年だそうです。皆さんにとって、2024年が輝かしい成長の年になりますように。



教育目標

「ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かでたくましい城川の子」を育てる。

自主・創造・共生

1月 行事予定表

日	曜	行事等	給食	スクールバス
1	月	年始休業		
2	火	年始休業		
3	水	年始休業 市成人式		
4	木	仕事始め		
5	金			部活動便
6	土			
7	日			
8	月	成人の日		
9	火	始業式 専門委員会・中央委員会 3年生実力テスト	○	16:50
10	水	3年生実力テスト	○	15:40 16:50
11	木	スクールカウンセラー来校	○	15:40 16:50
12	金		○	15:40 16:50
13	土			部活動便
14	日			
15	月		○	15:40 16:50
16	火	私立高校推薦入試 帝京第五高校学業奨学生入試	○	15:40 16:50
17	水	職員会 部活動休養日	○	14:40
18	木	スクールカウンセラー来校	○	15:40 16:50
19	金	英語検定	○	15:40 16:50
20	土			部活動便
21	日			
22	月		○	15:40 16:50
23	火		○	15:40 16:50
24	水	部活動休養日	○	15:40
25	木	スクールカウンセラー来校	○	15:40 16:50
26	金	漢字検定	○	15:40 16:50
27	土			部活動便
28	日	奥伊予リレーマラソン大会		
29	月		○	15:40 16:50
30	火	⑤⑥思春期保健教室	○	15:40 16:50
31	水	部活動休養日	○	15:40

生徒会役員決定

生徒会長 宇都宮 蒼史
副会長 稲田 夏帆
学級委員長 上杉 玲奈
学習委員長 田中 心琴
広報委員長 木下 瑛斗
生活委員長 西山 結璃花

新たな生徒会役員による新たな挑戦に期待です。

文化部門の表彰

- <西予市児童生徒理科研究作品>
努力賞 上杉 玲奈 田中 心琴
- <へき地学校児童生徒書写作品展>
金賞 川崎 海音
銀賞 吉川 仁瑚 和賀山 花暖
銅賞 宇都宮 蒼史
佳作 兵頭 樹里
- <読書感想文市内コンクール 自由図書の部>
佳作 木下 登桃子 和賀山 花暖
- <えひめこども美術展 書写部門>
(半紙の部) 市入選 川崎 海音 吉川 仁瑚
和賀山 花暖
(硬筆の部) 市入選 宇都宮 蒼史
- <へき地学校優良児童生徒表彰>
優良児童生徒 西又 玲菜
- <人権ポスター>
入選 田中 心琴
- <西予市防火ポスター審査会>
最優秀賞 吉川 仁瑚
入選 木下 瑛斗

体育部門の表彰

- <乙亥大相撲(中学生の部)> 11/29
個人勝抜戦3年生女子
第1位 笹本 葵心
- <全南予少年柔道大会> 12/10
中学2年男子
第3位 宇都宮 蒼史

心の健康教育講演会

11月21日、心の健康教育講演会(SOSの出し方教育に関する講演会)を行いました。松山市にあるフリースクールエリート理事長の孕石修也(はらみいし しゅうや)先生をお迎えし、講演をしていただきました。



あすチャレ! スクール

11月30日、日本財団パラスポーツサポートセンターによる「あすチャレ! スクール」車いすバスケットボールプログラムが行われました。

講師の先生は、2000年シドニーパラリンピック車いすバスケットボール元日本代表主将の根木慎志(ねぎ しんじ)さんです。根木さんの軽快かつユーモアあふれる話術で、車いすバスケットボールの魅力や中学生へのメッセージなど、どれも興味深く、話に引き込まれていきました。

また、生徒も先生も車いすバスケットボールを体験し、難しさや面白さを知ることができました。



//////////////////// 編集後記 //////////////////////

寒い日は演歌が心にしみます。雪がちらつくならば、なおさらです。

吉 幾三さんが作詞・作曲した「津軽平野」。「♪津軽平野に雪降る頃はヨー 親父(おどう)一人で出稼ぎ仕度〜」雪深い土地では、農家の兼業として「出稼ぎ」が多く行われてきました。「♪春にやかならず 親父(おどう)は帰る みやげいっぱい ぶらさげてヨー〜」

風雪に耐え、春を待つ北国の人々の暮らしを感じる歌でもあります。

誰もそれぞれに待ちわびる春があり、耐え忍ぶ冬があることでしょう。2023年、お世話になりました。良いお年を。